

やまとそん 議会だより

第84号

令和4年12月発行
議会：議会広報委員会
発行：大和村議会
電話 0997-57-2216（直通）
FAX 0997-57-2967

一般質問（6人）	P2～8
令和3年度決算認定について	P9
令和3年度決算審査委員長報告	P10～12
提出議題の主な内容	P13
議会の動き・編集後記	P14



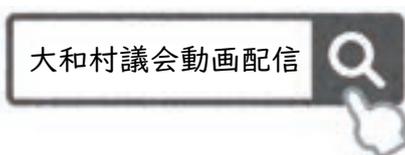
5 議員からの一般質問

村政を問う!!

6月定例会では、5名の議員が村政全般にわたる施策の状況や方針などについて、村当局に問い質(ただ)しました。質問と答弁を要約した内容は、3ページから8ページです。

動画サイト「^{ユーチューブ} YouTube」で議会を配信しています!

大和村ホームページからもご覧いただけます



QRコード

令和4年第3回 大和村議会定例会一般質問

9/13 ① 0:53 ~ 19:45

宮田 到 議員

- 1 集落への助成金について

9/13 ② 0:34 ~ 49:53

市田 実孝 議員

- 1 宅地・農地の流動化促進について
- 2 湯湾釜・津名久間の県道沿いに休憩所や展望所の設置について

9/13 ① 20:06 ~ 41:46

中井 文忠 議員

- 1 役場窓口業務(各課)の改善について
- 2 マイナンバーカードについて
- 3 大和の園について

9/13 ② 50:24 ~ 1:46:09

勝山 浩平 議員

- 1 コロナ感染支援策の強化・充実を求めて
- 2 昆虫など生物持ち出し禁止対策の強化を求めて
- 3 国立公園ヒエン浜沖での海砂採取中止を求めて

9/13 ① 42:08 ~ 1:25:02

前田 清和 議員

- 1 コロナ禍における物価高騰対策について
- 2 学校管理体制について

9/13 ③ 0:31 ~ 57:30

藏 正 議員

- 1 村民の生産意欲向上について
- 2 住民目線の土木工事について
- 3 本村の脱炭素及びSDGsへの取り組みについて



宮田 到 議員

集落への助成を
コロナ後も継続的に

問 コロナウイルス感染症により、3年間豊年祭が中止となり集落の運営資金である寄付金がありません。村から30万円の助成金をもらい助かっています。来年以降行事が再開されても、集落の人口減少や高齢世帯の増加により今までのような寄付が見込めないことから、現況の金額でなくても、毎年継続的な助成金制度はできないか。

答 令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、集落での行事

が開催できなくなり、集落活動の運営等が厳しいとのことから、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し志戸勘集落に10万円・その他の集落に各30万円の助成を行ったところであります。

本年度に於いても、コロナウイルスの感染者の増加等を受け、集落の行事が行えないことなどから、同交付金を活用し集落への助成を計画しているところあります。

質問のありましたコロナウイルス終息後の集落への助成ですが、集落によって運営資金の状況や集落行事の内容等が異なることや、村単独事業となり経費も高額となることなどから、一律の助成は難しいのではないかと考えられます。

しかしながら、集落においては、多様な事情があると思われしますので集落からのご意見等お伺いしながら検討して参りたいと思います。



コロナ禍以前の豊年祭（今里）



今里の奉納相撲
各集落 神事のみ行われているようです



各集落区長さんへ集落支援金が
手渡されました



中井 文忠 議員

役場窓口業務（各課）の改善を求む

問 年配の方々が、役場に行くことを拒む理由は書類の記入で、年を取り目が見にくい、手が震えて字が書けない。書かなくても証明書で確認出来たら良いのではないか、また職員が代筆は出来ないのか

答 直筆いただく欄以外、職員が代筆し、記入支援を行うこともある。デジタル化が推奨され、業務改善に取り組んでいる。住民の方々の負担軽減が図られていくと考えている。



代筆します
お気軽にお声掛けください

マイナンバーカードのメリットは

問 いろいろな使い道が出来るとの事で、マイナンバーカードを作っているが、メリットは何か。本村では住民票が取れるのか、保険証としていつから使えるのか

答 本村ではマイナンバーカードを利用した申請書作成支援システムの導入を予定しており、住所・氏名・生年月日が印刷された申請書が作成されるようになります。つまり、申請者が直接記入することが無くなると考えています。対応申請書類は、住民異動届・住民票・戸籍等申請書・印鑑登録関係申請書・税関係証明書などです。

保険証利用は、大和診療所では8月から運用を開始している。



診療所とまほろば薬局にマイナンバーカードの保険証利用の読取機が設置されています

大和の園の利用者の安全を守ってほしい

問 一人の入所者が園から出て歩いているのを見ました。その時の時間帯の管理はどのようになっているのか

答 事故防止対策委員会で検証し、対策を行っているところ。関係職員全員に周知しながら、利用者の安全・安心のために再発防止に努めていきたい。

問 園の門扉が動く様子が無い。以前は守衛さんが閉めていたが、門扉を閉めなくなったのは何故か

答 門扉については、経年劣化により開閉に支障があることから、早急に改修を行いたい。



前田 清和 議員

物価高騰に対する支援を

問 物価高騰対策について本村独自の対応策などお考えなのか

答 地域商品券、学校及び保育園並びに老人介護施設等の給食食材高騰対策費、肥料高騰対策費など、コロナ対策費といたしまして保育所の優遇設置費、集落運営助成費を計上させていただきました。しかしながら今後の新型コロナ感染症の感染状況や物価高騰の状況によりましては、事業の変更等も検討していかなければと考えています。

学校管理体制の強化を

問 避難所として利用される学校の校舎、台風対策として雨戸取り付け等の安全強化を図るべきでは

答 現在、移動用発電機や大型扇風機のほか、避難用マットや長期保存水などの備蓄品を配備しています。また、各学校は鉄筋コンクリート造りであり、窓ガラス自体がガラスが割れた際の飛散を防ぐ強化ガラスとなっているため、現段階における雨戸の設置については考えていない。しかしながら、あらゆる想定を行い、安全強化対策につきましても、学校側や教育委員会とも協議を行い、対応を図りたいと思います。



学校の窓は割れても破片が飛び散らない強化ガラスです!

問 学校敷地内、校庭等の環境整備を図るべきでは

答 今年度において、予算増額もさせていただき、合同会社ひらとみの委託事業として校庭の草刈りや簡易な修繕などができるよう学校への予算配分を行っております。また、夏休み期間には、会計年度任用職員が教職員の少ない学校の草刈りを実施しており、学校環境整備を図っているとのこと



問 児童・生徒の通学路の危険箇所の把握、また、安全確保は守られているのか



通学路(危険箇所)のチェック

答 大和村通路安全推進会議として、毎年通学路安全点検調査を実施しております。実際に現場でどのような安全対策が出来るかなどを話し合い、道路標識支援の設置やカーブミラーの設置、ガードレールの補修なども行っており、今後とも継続して取り組み、安全確保を図ってまいります。



市田 実孝 議員

宅地・農地の 流動化の促進は

問 宅地・農地転売希望者を把握し、宅地・農地銀行は検討していけないか

答 住宅地については、NPO法人あまみ空き家ラボと連携協定を締結する予定であり、空き家だけでなく宅地についても賃貸または売買に関する連携も含め検討していく。農地については従来の農業委員会の活動において、農地利用意向調査等を強化して流動化を図っていく。

問 村内に新築住宅地や村の基幹作物であるタンカン・スモモ園を計画購入を希望する若者世帯へ、助成金制度は検討出来ないか

答 新たに住宅を建設された方に新築住宅助成制度があり、就農を希望する場合農業次世代人材投資事業という国の制度があり活用していただきたいので、村での新たな助成制度は現在考えていない。

問 耕作放棄地に住宅用地を確保して、新たな12番目の集落を作る構想はもてないか

答 本村の農地は相続未登記地が多く、まとまった土地を確保するのは難しい状況にあり、人口減少に伴い空き地も増えてきているが、まずは、空き家を含め集落内の住環境の整備をすすめていきたい。

湯湾釜・津名久間の
県道沿いに休憩所や展望所の設置案はないか

問 思勝湾を望み大和浜、津名久集落が一望できる県道沿いには、よく車を止めて歩道より思勝湾を眺めている人を見かけるが、駐車場を設置し、海沿いに展望所を計画出来ないか

答 県道沿いの敷地はカーブの近くで、駐車場の出入り時に危険が高いと思われる設置は困難と考えられる公園整備について景観に適した場所を今後検討していきたい。

問 県道沿いの大蛸伝説の話を元に設置されている大型看板は、現在周りの木々に覆われつつあり、汚れて見にくくなっているが、新たに整備出来ないか

答 看板は清掃及び回りの木々を伐採すればまだ利用できるかと判断したので、近いうちに清掃伐採を行う予定。

問 旧県道の村境にある大型の大和村サンセットマップは、現道への設置は検討していかないか

答 この看板は必要であると考えられるので、県の地域振興事業で設置についてできないか今後検討していく。



サンセットロード観光案内図
(奄美市との村境)



勝山 浩平 議員

コロナ支援策の充実を

問 感染者は働けずに収入減に見舞われる場合もあるが見舞金などの支援金や日用品支援など経済的支援策を講じるべき

答 支援制度のチラシを配布したい。見舞金など現金支給制度について、新しい交付金があれば各課に事業要望を求め内容を決定したい。食料支援は、県の担当だが困窮者がいればしっかり対応したい。相談窓口設置は、保健福祉課が窓口なので周知するチラシを配布する。

問 年代別の感染者数とワクチンの接種率は

答 感染者数は8月末時点で10代未満が21.9%など。ワクチン接種率は5歳から11歳までで2回接種は29.5%。

子どもの接種については、個別で通知し丁寧に案内していきたい。

問 倦怠感などの後遺症を訴える方もいるが発症状況はどうか。後遺症治療の支援体制強化を図っていくべきでは

答 後遺症は1名。島外医療機関受診時の旅費及び宿泊費の助成を行っている。症状の周知について、関係機関と協議したい。診療先の周知については、まずは大和診療所を受診してもらい、症状によっては専門医療機関を紹介している。村ホームページへのコロナ支援情報掲載について、担当課と協議したい

問 4回目のワクチン接種について18歳以上60歳未満の方の接種を推進するべきでは

答 4回目のワクチン集団接種では申請者数30名のうち21名が接種したが、その機会に接種できなかった方には再度個別通知を行い、大和診療所などで接種ができる体制とし接種を推進している。18歳から59歳の村民への再度通知については、もう少し協議したい。

昆虫など生物持ち出し禁止対策の強化を！

問 持ち出しやトラップ設置を全面禁止にするために条例等で規制の強化を図るべきでは

答 早期の条例制定へ向けて奄美大島全体で連携を図り取り組んでいく

国立公園ヒエン浜沖海砂採取中止を！

問 漁業者との意見交換の場を設けることを約束すると答弁しているが

答 採取は漁民の考えにかかっているので意見を聞くということを再度約束したい

問 最善の方策は採取地の分散化であり今後は県・漁協だけでなく、採取業者に対しても要望を行っていくと答弁しているが

答 採賦存量調査（残っている砂の量）も新たな採取地の選定も採取業者が行うものである。採取業者へ直接出向き、新たな採取地の選定と採取量の削減について要請を行ったが、採取業者は、採取量の削減は計画しているが、賦存量調査や新たな採取地の選定には予算がかかるため困難であると答えた



議員 正 藏

どうしたら
村民の生産意欲は
向上するのだろうか？

問 意欲とは、自発的に積極的に何かをしたいと思う心の働きのことであり、村民の生産意欲の向上こそが、村民が光り輝き続けるために必要な条件ではないか

答 生産性意欲に対しては、地域の方が、楽しみながら、地域の良さを活かしながら取り組んでいくことが重要だと考えている。企画観光課や産業振興課で農業部門の生産性向上と合わせ商品開発にも取り組んでいきたい

問 商品開発など自由な発想で協議し実践していく環境(組織)が無い限り現状は変わらないのではないか

答 協力隊員、職員を含めてすぐ動ける人を配置しない限り、物事が前に進んでいかないというのがこれまでの反省点であり、横の連携もとれていないと考える。しっかりと体制づくりをし、村の未来が開けるような夢が持てるような取り組みにつなげる



大和まほろば館の特産品売り場

土木工事も
住民目線で
お願いします

問 現場での行政指導に対して変化が見られない業者に対するペナルティー制度等はないのか

答 ペナルティー制度は特段設けていない。

今後は全ての工事に対して、週間工程表の提出を義務付け、工事監督職員と現場代理人双方で情報の共有を徹底し指導に従わない場合には、改善が見られるまで現場の施工をさせないなどの措置をとっていく



少水力や風力などの
再生可能エネルギーの
調査が始まる！

問 脱炭素及についての取り組みはどんなものか



答 令和4年度は、少水力及び風力またそれ以外の再生可能エネルギーの可能性に関する調査を専門機関に委託し、5年度以降その調査報告を基に、大和村の自然条件等を生かした再生エネルギーの可能性を含めた脱炭素社会に向けての推進を図る

問 SDGsへの取り組みは

答 身近な目標の達成を官民連携で目指し第6次振興計画に盛り込む

去 年 度 使 わ れ た お 金 の 審 査 が 行 わ れ ま し た ！

令和 3 年度決算を認定

令和 3 年度一般会計及び特別会計決算の認定について、9 月 14 日、16 日の 2 日間にわたり決算審査特別委員会を開き審議。最終本会議で決算審査委員長報告（8～10 面に記載）を行い、採決の結果、8 会計の全てが認定されました。各会計の決算状況は次のとおりです。

令和 3 年度の各会計決算

会 計 名	歳入総額 A	歳出総額 B	差引額 (A - B)	
一 般 会 計	3 7 億 3 0 6 6 万 7 千 円	3 5 億 6 4 9 8 万 3 千 円	1 億 6 5 6 8 万 3 千 円	
特 別 会 計	簡易水道事業	7 8 7 0 万 8 千 円	7 2 1 2 万 1 千 円	6 5 8 万 6 千 円
	国民健康保険	2 億 2 9 0 7 万 7 千 円	2 億 2 4 8 3 万 6 千 円	4 2 4 万 円
	大 和 診 療 所	1 億 7 4 1 万 6 千 円	9 3 1 0 万 8 千 円	1 4 3 0 万 8 千 円
	介 護 保 険	2 億 5 8 1 1 万 4 千 円	2 億 5 3 5 6 千 円	4 5 5 万 4 千 円
	集落排水事業	1 億 9 6 9 1 万 円	1 億 8 9 2 2 万 5 千 円	7 6 8 万 5 千 円
	大 和 の 園	1 億 8 7 4 3 万 4 千 円	1 億 8 2 1 6 万 1 千 円	5 2 7 万 2 千 円
	後期高齢者医療	2 8 0 4 万 3 千 円	2 7 6 5 万 8 千 円	3 8 万 5 千 円
合 計	4 8 億 1 6 3 6 万 7 千 円	5 1 億 3 4 8 万 8 千 円	2 億 8 7 1 万 4 千 円	

過去 5 年間の滞納（未納）額推移

（単位：円）

種別 年度	村民税	固定資産税	住宅使用料	国民健康保険税	その他 (水道料・介護 保険料等)	滞納額合計
H29	4 2 万	6 1 万	1, 0 4 5 万	4 5 7 万	2 0 4 万	1, 8 0 9 万
H30	2 0 万	5 9 万	1, 0 7 8 万	4 4 7 万	2 2 9 万	1, 8 3 3 万
R1	1 6 万	6 1 万	1, 1 2 6 万	3 0 1 万	1 8 0 万	1, 6 8 4 万
R2	1 4 万	7 4 万	1, 0 0 5 万	3 3 8 万	1 3 9 万	1, 5 7 0 万
R3	7 万	6 8 万	8 3 7 万	3 0 1 万	1 2 7 万	1, 3 4 0 万
前年度の比較	△ 7 万	△ 6 万	△ 1 6 8 万	△ 3 7 万	△ 1 2 万	△ 2 3 0 万

R2 年度と R3 年度を比較すると全ての項目で減額されており、全体として 2 3 0 万円の減額となった。徴収にあたっては担当職員の努力に敬意を払いたい。今後も税負担等の公平性を確保するために法に則って適正な徴収に努めていただきたい。

令和3年度

決算審査委員長報告

決算審査特別委員長

前田 清和



決算審査特別委員会に付託を受けました認定第1号、令和3年度大和村一般会計歳入歳出決算認定及び認定第2号から認定第8号までの令和3年度各特別会計歳入歳出決算認定の審査を3日間の日程で行いました。
 9月12日の事業箇所の現地調査から始まり、9月14日及び17日に決算審査審査を行いました。
 職員の的確な答弁により充実した決算審査が行われました。

提出された決算書や主要施策成果表及び監査委員の意見書などを基に詳細に審査を行い、本委員会に付託された8件の決算をいづれも認定すべきものと決定いたしました。審査の過程での主な内容を報告いたします。



委員会の様子

問

水産加工施設を

もっと使いやすい施設に

3年度は18回の利用実績があり、各団体や個人でも利用されている。水産振興を図る上で漁業者の育成を行うためにも一定の団体へは使用料を免除している。使用料について、多くの人が団体が利用できるような設定にしていけるよう検討する。



問

ふるさと納税返礼品の今後の計画は

令和4年度は新たに4品目が追加され、通常72品目、期間限定品目が11品目。地場産特産品はこのうち3割。新たな品目の開発やポータルサイトへの登録は村内事業者や産業振興課等に相談しながら品目の拡大に向けて取り組みたい。

問

大和村の新しいお土産品の開発は

レトルト食品12品目の試作ができていますが、コロナの影響で進んでいない。事業費は観光看板や広報等に充てられている。



集落看板

問 海岸漂着物の対策は

大量に漂着した場合は集落に作業を依頼している。個人で清掃作業をされた場合は、清掃状況や集められた海ゴミの量など写真等で報告してもらい、賃金を支払えるように対応している。海ゴミに関しては集落ごとに仮置き場を設け、回収する体制をとっている。海ゴミステーションの設置については管理体制も含めた検討が必要だ。

問 知ってる!?「介護予防助成」をたくさん利用しよう

タラソ利用助成を行っており、20名の利用がある。リピーター率が高く、今後も多くの方に利用してもらいたい。

問 大和小中学校前の私道を村道に

何年もかけて交渉している。来年早々に打合せを行う予定となっている。道路もだが、側溝の設置についても相談し、通学路の安全対策を進めていきたい。

問 保護者にも旅費助成を

規定では学生と指導者の旅費を助成することになっており、保護者への助成はない。改定を検討する。

問 村内スポーツ団体に十分な活動助成を

スポーツ少年団、村体育協会等へ支援している。その他のスポーツ団体へも施設使用料や夜間照明の減免等を行っている。スポーツ少年団への登録紹介も行いつつ、その他要望があればできるだけ支援する。

問 学校校庭を子どもの遊び場として自由に使えないのか

管理体制の心配があるが、校区内の遊び場が少ない実情も踏まえて校長会等で議題としたい。



問 今や村道は観光道路

年2回の草刈り作業のほか、アマミノクロウサギをはじめとする希少動物へのロードキル対策や梅雨時期に側溝清掃を行っている。また、月1〜2回の点検作業も行っている。現在工事中の線もいくつかあるが、世界遺産エリアへの旅行客も増えているのを見越して、早く丁寧な工事を進めていきたい。また、集落内の道路改修工事箇所も同様に適切な工事が行えるよう管理をしっかりと行っていきたい。

問 港湾に放置された廃船の撤去を求む

船舶管理は個人が行うものであり、行政は介入できないが、近隣市町村全体で問題視されていることでもある。漁協と協力して調査を行い、船の所有者と粘り強く交渉をすすめていく必要がある。

問 今年も黒字

大和診療所の運営

一般会計からの繰入金がなく健全な財政運営が行われている。歳入の増の理由にワクチン接種の関係で補助金が例年より多い。備品で空調機の入替えを行った。

コロナの影響で時間外勤務が増えたり、庁舎内勤務職員からの応援をもらったりして協力しながら対応している。村民からの相談事など時間外でも極力対応を行っている。

問 何度でも言います

村の水源地を守って!!

水源地施設の管理について改めて管理体制を整えたい。

問 集落排水の徴収の徹底を

徴集努力を続けていく。今後は公営民業方も導入していくため、徴集活動の強化を図っていく。

問 社会福祉協議会は村民のよ
りどころ

人員体制が変わり、雰囲気の違いを感じている村民もいらっしゃる。新しい体制で頑張っていきたい。



シン社会福祉協議会

最後に、当委員会では、委員長の報告と併せて、議会の意見を取りまとめていますので、意見として取り上げていただくよう申し上げます。令和3年度決算審査特別委員会の委員長報告を終わります。

工事が完了した場所に行ってきました！



奄美フォレストポリス
キャンプ場の炊事棟トイレ等



大棚集落 生活道路対策
大棚保育所前の道路



マッスルスーツ着用
産業振興課で試験的に導入



国直ウミガメ公園整備事業
橋・公園・駐車場



急傾斜地崩壊対策事業（津名久）

第3回定例会 注目の事業

一般会計補正予算（第2号） 地方創生臨時交付金事業

新型コロナウイルス対策及び原油価格・物価高騰対策のため、3,834万円が予算計上されました。この事業の主な内容は次のとおりです。

◇地域商品券等

750万円

物価高騰に対し村民一人ひとりに支援し、併せて村内の事業者の活性化を図る。
上記補正額を合わせ全事業費1,188万円。

◇集落運営助成金

310万円

豊年祭や集落行事が中止となり、寄付金収入が無い中で集落運営が困難となる事から集落運営の助成を目的とする。
各区長から「ありがたい」との声。

◇肥料高騰対策

490万円

7月からの肥料高騰分を補填。村内で販売する肥料価格を据え置き、農家の負担にならないよう支援する。

◇ウッドチップ購入

390万円

堆肥場を効率よく運営するほか、肥料高騰化の影響を抑えるため、有機肥料を活用した土づくりを推進し、肥料軽減に繋げたい。

◇保育所に遊具を設置

600万円

大和保育所のジャングルジムが古くなり錆びも生じているため、撤去し、新たな遊具を設置予定。子どもたちの屋外活動で心身の健康を培う。

その他特別会計補正予算が7議案、条例改正が5議案、同意1件が全て原案通り可決されました。

表紙写真と住民の声

ムチモレの行事復活のうれしさよ
列にかわり 歌うよろこび
前里 恵津子（湯湾釜）



11月16日 湯湾釜集落におけるムチモレ踊りの風景です。いつもと違うのは、青年団の有志での開催であったこと。人が密になればコロナ感染の恐れがあるとのことで、外部への告知もせず、寄付金もいただかず、ただ、集落住民の喜ぶ顔が見たいとの思いで開催されました。住民の方も「実際開催されると笑顔が出てきた。ありがとう。」と喜んでいました。
コロナの感染もなく、無事に行事を終え、住民のきずなも一層深まり、無病息災を祈願できました。



議会の動き

【9月】

7日～21日 第3回大和村議会定例会

【10月】

13日 常任委員長研修会（鹿児島市）

17日 南部3町村議会連絡協議会事務局会議（宇検村）

24日～27日 所管事務調査（和歌山県）

【11月】

1日 議会広報研修会（鹿児島市）

8日～9日 離島振興市町村議会議長全国大会

・町村議会議長全国大会（東京都・議長）

11日 第2回臨時会

14日～16日 定例監査

17日 大島郡監査委員連絡会総会

24日 南部3町村議会連絡協議会役員会（瀬戸内町）

編集後記

村民の皆さん、こんにちは、ず新年を迎えましょう。

お元気で過ごすごですか。さて、我々、議会活動の少しづつ肌寒くなり、今年一貫として4年ぶりとなるも後わずかとなってまいりま和歌山県へ所管事務調査にしたが、村民パワーでコロナ行って参りました。北山村にも負けず、カゼにも負けと言わずか人口412人の自

治体でしたが、ジャバラ（柑橘類）にて一大産業を成し遂げており村内には道の駅があり温泉施設、宿泊・食事処・売店などが隣接し、やり方一つで成功を導いたジャバラ産業には驚きの連続でした。大和村も、スモモ・タンカンを軸にまた、新しい産業を模索しながら努力しなければいけないなど実感いたしました。

さて、内容は変わりますが、村民に朗報です。ついに、大和浜埋立地にパークゴルフ、グラウンド・ゴルフ場ができました。現在、グラウンド・ゴルフをされる方が、年々増えてきております。是非、健康促進のためいつでもご利用ください。

終わりになりますが、いつも議会だよりを愛読して頂き誠にありがとうございます。また、ご意見・ご相談等がありましたら、大和村議会・最寄りの議員さんへご連絡ください。

重信 安男

編集委員会

委員長 藏 正
委員 重信 安男
市田 前田 清和
実孝

津名久漁港のカメ

海のレストラン第二若草丸のイカが美味しくて住み着いています。名前はトン・チン・カンの三兄弟。最近、トンとカンがイカを食べに来ないの。どこか別の場所に新しいレストランでもできたのかなあ。